

“高機能をもっと使いやすく” No.1 大ヒット製品の最新進化モデル！
サイバー リラックス
「**CYBER-RELAX マッサージチェア AS-860**」
光で操作をガイドする LED リモコン搭載 2月1日新発売

1954年に創業者・藤本信夫が世界で初めてマッサージチェアを量産化し今年4月で60周年を迎える健康機器メーカーの株式会社フジ医療器(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:木原 定男)は、“高機能をもっと使いやすく”をコンセプトに新開発した「サイバーリラックス マッサージチェア AS-860」(以下「AS-860」)を、全国の家電量販店等で2月1日(土)より販売いたします。



ブラック(BK)



ベージュ(CS)

「AS-860」は、2013年のNo.1ヒット商品「AS-850」を進化させたハイクラスモデルです。2014年4月の消費税増税を前にした高額家電製品の需要増を見込み開発された同製品は、優れた多彩な機能を搭載する“マッサージチェアの王道”とも呼べるモデルです。

「AS-860」は、当社歴代のマッサージチェアにも搭載されてきた心臓部ともいえる揉みメカユニット「^{きわみ}極メカ」シリーズを継承した最新メカ「極メカ Basic」を搭載しています。29タイプの多彩なもみ技を体感できるほか、身体の複雑なラインを読み取るセンサー「3D ポイントナビシステム+」で背筋ラインを感知し、**体型に合わせたオーダーメイドのマッサージ**を体感いただけます。そして、肩、腕、腰、座、もも横、脚、足裏の各パーツにはエアバッグを完備し、全身をしっかり包み込んでエアーマッサージします。また、骨盤周りを集中的にマッサージするオプションとして、もも横エアバッグを用いた新「骨盤集中ケア」を搭載しました。さらに、身体状態に合わせてお好きなもみ心地を実現する**自動コースは10種類**をご用意しています。

AS-860では、多彩な機能をどなたでも簡単に引き出せるようにリモコンの操作性を大幅に見直し、光で操作をガイドする「LEDリモコン」を採用しました。これにより、マッサージチェアを初めてご使用される場合でも安心して使っていただけます。

フジ医療器はマッサージチェアのパイオニアとして、これからもお客様の想いに応える製品を提供して参ります。



(新開発 LED リモコン)

FUJIIRYŌKI

<AS-860 製品特徴>

◆使いやすいLEDリモコン

光で操作をガイドする LED リモコンで、多彩な機能を選びやすくしました。光による視認誘導と見やすいボタンで、誰でも簡単に操作できます。

◆「極メカ Basic」搭載

独自の 2 つ玉メカで、年齢や体型、好みに応じたオーダーメイドのマッサージが受けられる「極メカBasic」を搭載。基本技に「手もみモード」「ループモード」「3Dモード」「ストレッチモード」など動きの変化をつけた4つのモードを組み合わせ、29タイプの多彩なもみ技をお楽しみいただけます。5段階の強弱調節が可能です。

◆全身を包み込んだマッサージ「エアーマジック」

肩、腕、腰、座、もも横、脚、足裏まで、各パーツにエアータグを完備し、全身を包み込むようなエアーマッサージを体感できます。もも横のエアータグで骨盤周りを集中的にマッサージする「骨盤集中ケア」や、ももを固定し脚部を引き下げるストレッチマッサージ「ホールドフットストレッチ」できめ細かなマッサージにも対応します。

◆充実の高機能

・10種類の自動コース

疲労回復、ストレッチ、やすらぎなど5つの基本コースと、5つのよりハードな極メカコースを搭載。

・3Dポイントナビシステム+

背筋ラインを感知し、ユーザーにあわせた強弱動作を実施。

・足裏ヒーター

速熱性の高いヒーターで足裏を温めます。

・ナチュラルフィット機構

幅広い身長にも対応するため、脚部は2段のバネ式オットマンを搭載。

<新製品概要>

■品名	マッサージチェア AS-860
■愛称	サイバーリラックス
■本体色	ブラック(BK)、ベージュ(CS)
■本体寸法(約)	【オットマン収納時】幅820×奥行1,250×高さ1,250(mm) 【リクライニング時】幅820×奥行2,050×高さ770(mm)
■本体質量(約)	75kg
■定格時間	30分
■電源	AC100V 50/60Hz
■消費電力	120W (ヒーター10W)
■リクライニング角度	約120～170度
■医療機器認証番号	225ABBZX00187000(家庭用電気マッサージ器・管理医療機器)
■メーカー希望小売価格	オープン価格

極メカBasic



(骨盤集中ケア)



(ホールドストレッチ)

<フジ医療器 会社概要>

株式会社フジ医療器は、1954年創業の「美と健康」にまつわる商品を提供している健康機器メーカーです。世界で初めてマッサージチェアを量産化した実績を持ち、特に高機能・高品質を誇るハイグレード商品では圧倒的な優位性を誇っており、多くのお客様に選ばれています。

社名	株式会社フジ医療器
設立	1965年4月
代表取締役	会長 立石 寿雄 社長 木原 定男 副社長 三ヶ尻 義治
本社所在地	大阪市中央区農人橋1丁目1番22号 大江ビル14階
電話番号	(06)4793-0611(代)
事業内容	健康・美容機器の製造、販売、輸出入
資本金	300百万円
業績	売上高17,206百万円(2013年8月期)
正社員数	350名
マッサージチェア 市場シェア(※)	金額34.9% / 台数29.4% (2013年)

※2013年1～12月累計 マッサージチェアメーカー別 金額・数量シェア (全国有力家電量販店の販売実績を集計/GfK Japan 調べ)

参考資料

～マッサージチェアの歴史＝フジ医療器の歴史～ <フジ医療器 60年の歩み>

マッサージチェアの歴史は、今から60年前に遡る。1954年、フジ医療器創業者の故・藤本信夫が、街角で拾った野球ボール、車のハンドル、自転車のチェーン等の廃材からマッサージチェアを開発。銭湯を中心に営業活動を行って徐々に販売台数を伸ばし、マッサージチェアを一般に広める土台を作った。その後マッサージチェアは、新機能を追加しながら画期的な進化を遂げ、全身を包み込む現在のような形になった。



フジ医療器第1号機

1954年制作
 創業者 藤本信夫が不用品や廃品を集めて作った試作品を経て製品化した木製マッサージ機。



かあさん

1970年発売
 “もみ”機能を追加し、“もみ”と“たたき”が一台のできる「夢のマッサージ機」として発売。



Dr.ローラー FP-401

1979年発売
 ローラー式の誕生で“もみ”“たたき”式しかできなかった技術が大きく飛躍。リクライニングも可能に。



ロイヤルチェア MC-133

1995年発売
 業界初のエアバッグのみを使ったマッサージチェア。従来品にはなかった下半身(もも・脚)へのマッサージが画期的だった。



CYBER-RELAX AS-960

2013年発売
 「超極上」をコンセプトとして開発された、マッサージチェア最高峰モデル。



CYBER-RELAX AS-850

2012年発売
 マッサージに緩急を取り入れた「極メカ 4D」を搭載。マッサージ師のような絶妙な力加減が再現可能に。



CYBER-Relax AS-001

2001年発売
 体型を感知し最適なマッサージプログラムを選ぶ「3D ポイントナビセサー」など、多くの「業界初」の技術を搭載。

<60周年記念モデル LINE UP>

◆AS-960
 2013年8月発売



史上初 30分コース搭載の「超極上」モデル

◆AS-760
 2013年11月発売



「高機能」「コンパクト」を両立した中高年向け。

◆AS-F60
 2013年12月発売



マンション世帯向けエントリーモデル。



◆AN-60 (Premium)
 2013年9月発売
 税込 ¥1,050,000

シックなブラックをベースに、高級外車に使用される本革をふんだんに使用。最上級のマッサージ機能を搭載。



◆AN-60 (PK)
 税込 ¥600,000

フジ医療器史上初・パッと目を引く鮮やかなショッキングピンクが特徴。
 ※購入希望の予約台数が100台を超えた場合に正式商品化予定。